

USBメモリの利用について

USBメモリとは、大容量のデータを気軽に持ち運べる小型の外部記録装置です。パソコンに保存されている文書データなどをパソコンからUSBメモリに移して持ち歩くことができます。(ただし置き忘れなどに十分注意してください)

USBメモリ



USBメモリの取り付け

パソコン本体のUSBマークが付いた挿し口(図1)にUSBメモリを直接挿すだけで、「リムーバブルディスク」として自動認識されます。USBメモリには挿入する向きがあるため、挿し込む時は注意してください。



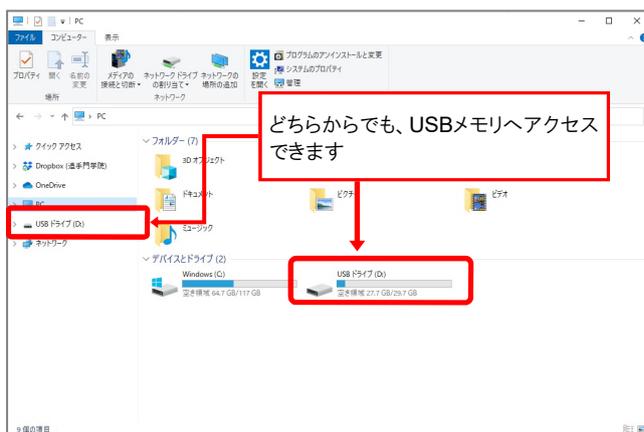
ATTENTION!

※図1は一例です。パソコンの機種によっては、挿し口の場所が異なります。

USBメモリへのアクセス

USBメモリの内容を見るには、エクスプローラ画面を開き、「USBドライブ」を選択します。

アプリケーションからUSBメモリへ保存する場合は、保存先で「USBドライブ」を選択してください。(ドライブ名は自動的に割り振られるため右図とは違う場合もあります)



USBメモリの取り外し

USBメモリなどの取り外しは、タスクバー右端の [ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す] アイコンから行ってください(図2)。

この手順を踏まずにUSBメモリなどの外部記憶装置をパソコン本体から取り外すと、装置内部のデータが破損する恐れがあります。

ATTENTION!

※図2は一例です。Windowsのバージョンによっては、画面や表記が一部異なります。

